

PLAUD

AI ボイスレコーダー

ユーザーガイド



2. PLAUD NOTE デバイス

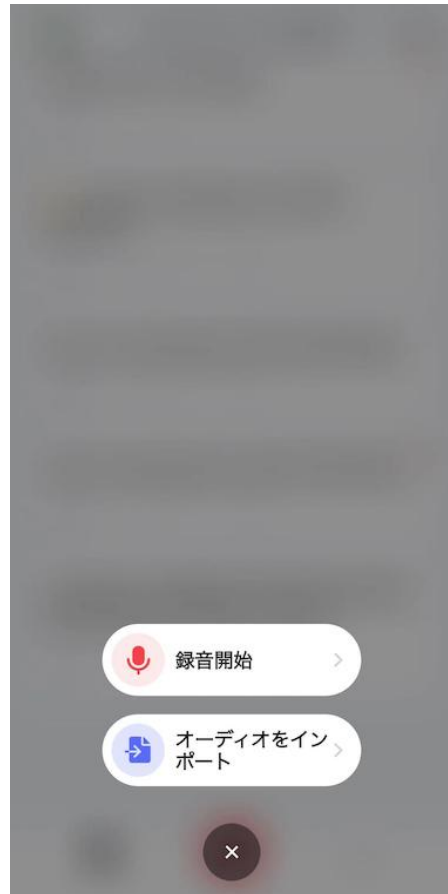
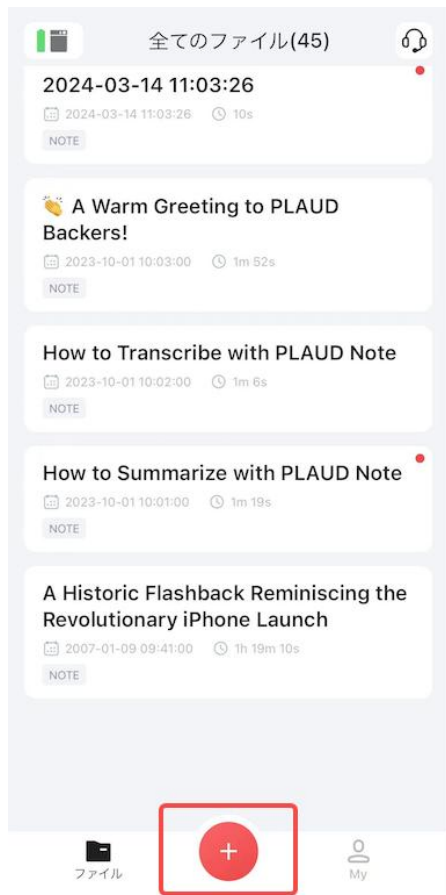
2.1 録音の開始方法

PLAUD NOTE はスマートフォンとは独立して録音を行います。録音のたびに PLAUD NOTE をアプリに再接続する必要はありません。PLAUD NOTE のオモテ面にある丸いボタンで録音の開始と停止を行います。一度録音を開始すると、手動で停止するか、ストレージ容量が満杯になるまで、録音は中断されません。会議などの内容をすべて録音した後、PLAUD NOTE を PLAUD アプリに接続すると自動で録音を同期および保存できます。

- 録音モードスイッチを上下に切り替えて、ノート録音または通話録音を開始します。PLAUD NOTE は、会議、講義、インタビュー、ボイスメモ、電話など、さまざまなシーンで使用できます。
- 録音ボタンを長押しし、1 秒間押し続けて 1 回振動を感じると、録音が始まります。



- 録音ボタンを長押しし、1 秒間押し続けて 2 回振動を感じると、録音が停止されます。
- または、アプリを開いて録音ボタンをタップして録音を開始します（PLAUD NOTE がアプリに接続されていることを確認してください）



より明確で高品質な音声を得るためのヒント：

1) 通話録音の場合：

PLAUD NOTEはAirpodsなどのイヤホンを使用した通話の録音はサポートしていません。振動伝導センサーがスマートフォンのスピーカーから直接音を拾う必要があるためです。通話中にスピーカーの音が明確に録音されるようにするために、以下の手順に従ってください：

- スマートフォンの受話音量を上げます。
- アプリで**VCS ゲイン**を調整します。これは通話録音モード中の音声キャプチャの感度を指します。VCS ゲインは振動への感度を高め、通話中の音声の明瞭度を向上させることができます。ゲインが高いほど、通話中に相手の声がより大きく録音

されます。スマートフォンの音量設定や通話相手の音声に応じて設定を調整してください。V.C.S ゲイン設定には「低」「中」「高」の3つのモードがあります。必要に応じて V.C.S ゲインページでパラメータを調整できます。

2) ノート録音の場合：

- ノート録音モードになっていることを確認します。
- マイクゲインを調整します。「My」ページの「私の PLAUD NOTE」に移動し、「マイクゲイン」が低く設定されていないか確認してください。デフォルト値は 24 です。数値が高いほど、録音音量が大きくなります。
- ゲインが 24 以上に設定されていて録音音量が低い場合は、録音デバイスを口元に近づけてみてください。それでも問題が解決しない場合は、サポートにお問い合わせください。

2.2 録音を PLAUD アプリに同期する方法

録音が終了したら、アプリを開いて PLAUD NOTE に接続します。録音ファイルは自動的にアプリに転送されます。アプリにファイルの転送が完了すると、PLAUD NOTE 内の録音は自動的に削除されます。PLAUD NOTE には Wi-Fi 高速転送機能があり、PLAUD NOTE とスマートフォンの Wi-Fi 機能を利用してデータ転送を迅速に行えます。この機能を使用するには：

- **転送の開始:** スマートフォンが PLAUD NOTE に接続されると、画面の右上に Wi-Fi 高速転送を試す提案が表示されます。この提案をタップしてプロセスを開始します。

- **Wi-Fi 接続への切り替え:** アプリ上にて Bluetooth 接続から Wi-Fi 接続への切り替えをガイドします。画面の指示に従い、転送が完了するまでアプリ内に留まってください。
- **Bluetooth への自動復帰:** 転送が完了すると、アプリは自動的に Bluetooth 接続モードに戻り、ホーム画面を表示します。

2.3 PLAUD NOTE の追跡について

現在、PLAUD NOTE は GPS 追跡機能をサポートしていません。

2.4 録音インジケータライトの点灯について

PLAUD NOTE の録音インジケータライトは、録音中は常に点灯しています。このライトは、録音が進行中であることを周囲の人に明確に示す視覚的な指標として機能します。

2.5 録音の一時停止方法

PLAUD NOTE は、PLAUD アプリ内のボタンをタップすることで録音を一時停止できます。PLAUD NOTE の録音ボタンを押して録音を一時停止することはサポートされていません。



2.6 PLAUD NOTE のシャットダウン方法

PLAUD NOTE は、長時間使用されない場合、自動的にスタンバイモードに入ります。最大待機時間は 60 日間です。「自動アイドルシャットダウン」を有効にして、PLAUD NOTE のスタンバイ時間を延ばし、録音の準備が整った状態を維持できます。シャットダウン後でも、長押し一回で録音を開始できます。アプリで「自動アイドルシャットダウン」時間を設定する手順は以下の通りです：

- アプリの「**My**」ページに移動します。
- 「私の PLAUD NOTE」 — 「詳細を見る」を選択します。

- 「自動アイドルシャットダウン」をタップして時間を選択します。
- あるいは、「即時シャットダウン」をタップしてデバイスの電源を直接オフにすることもできます。

2.7 録音中のスマートフォンの必要性について

使用状況によります。会議、講義、インタビューのノート録音モードでは、PLAUD NOTE はスマートフォンを必要としません。ただし、通話録音モードでは、PLAUD NOTE がスマートフォンにしっかりと密着していることを確認してください。

2.8 通話録音の際ヘッドフォン/イヤフォンの使用可否について

PLAUD NOTE の通話録音モードは、Vibration Conduction Sensor (V.C.S.) を使用して会話の両方をキャプチャするため、通話録音中にヘッドフォンを使用することはできません。

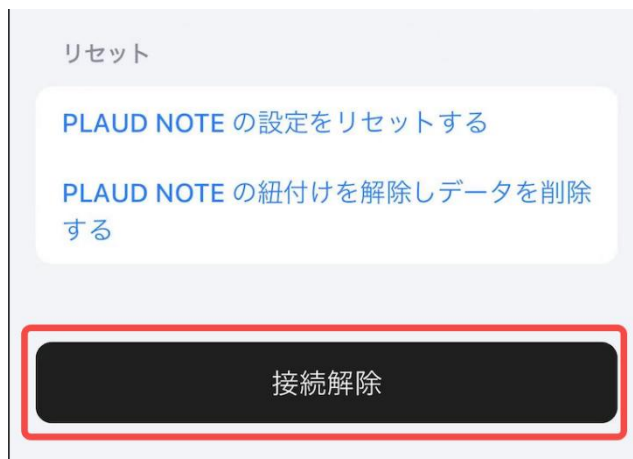
2.9 PLAUD との接続解除方法

アプリの「My」ページに移動します。

- 「私の PLAUD NOTE」→「詳細を見る」にアクセスします。

- 画面を下にスクロールして、「接続解除」をタップします。

「接続解除」は、PLAUD アプリと PLAUD NOTE 間の Bluetooth 接続を解除することを意味します。しかし、PLAUD はアカウントに依然として紐づけられており、他のアカウントに紐づけることはできません。一方、紐付け解除（Unbinding）は、すべての設定を元に戻し、アカウントとの紐づけを解除します。



2.10 最大録音範囲について

通話録音モードでは、PLAUD NOTE をスマートフォンの背面にしっかりと取り付ける必要があります。ノート録音モードでは、標準的な人間の声（75dB）を基準として、最適な録音範囲は 1～3 メートルで、最大範囲は 1～7 メートルです。

2.11 PLAUD NOTE 内ファイルの自動削除について

PLAUD NOTE 内のファイルは、新しい録音用のスペースを確保するために、アプリに接続後自動的に削除されます。ファイルをコンピューターに転送したい場合は、

PLAUD アプリからエクスポートできます。

録音ファイルに直接コンピューターからアクセスしたい場合は、既存の PLAUD アカウントで PLAUD WEB にログインすることで、PC やその他のデバイスでいつでもどこでも文字起こしや要約にシームレスにアクセスできます。PLAUD アプリの「PLAUD CLOUD」セクションで「この PLAUD アプリを同期」オプションをオンにすることを忘れないでください。